

## ◆ 2022 年度 活動 報告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 はとやま環境フォーラム

25A-09

代表者：代表理事 愛場 謙嗣

URL : <https://hatoyama.info/>

### 1. 活動が必要とされた状況

生物多様性の保全と持続可能な地域社会の構築のためには、「里地里山」の大切さをより多くの人に理解してもらうだけでなく、「里地里山」づくりの担い手を養成する必要がある。そのための足掛かりが「熊井の森写真学校」および「熊井の森写真展」運営事業である。



### 2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

#### (1) 熊井の森写真学校

① 実施日／第6期：第1回4月16日、第2回6月18日、第3回8月20日、第4回10月22日、第5回1月28日

② 会場・参加人数／かわせみハウスと熊井の森、延べ55人

③ 活動内容／講師の三森典彰さんから安全指導と撮影ガイダンスの授業を受け、熊井の森へ移動し、各自撮影。かわせみハウスで、参加者全員の作品をディスプレイに写しながら講師が講評・添削を行い、生き物の生態を理解したネイチャー写真の撮り方を学ぶ。

#### (2) 熊井の森写真展

① 実施日・会場／10月8～10日(3日間)、鳩山ニュータウンふれあいセンター大会議室

② 活動内容／写真学校受講者の作品を中心に、「熊井の森 写真展」を開催。鳩山町町制施行40周年記念事業として「鳩山 SATOYAMA 写真展」が開催され、併設開催とした。

### 3. 活動の成果



① 写真学校の開催は6年目となり、10人ほどの常連受講者がおり、作品を熊井の森の広報に活用できるほどの技能向上が見られ、写真展でも好評だった。

② 写真学校参加者が「夜の生きもの観察＆写真教室」を独自企画し、「写真展」の会場設営、熊井の森の散策路整備作業に何人もの方々から協力いただいた。

③ 「夜の生きもの観察会」のチラシを町内小中学生に配布することに鳩山町教育委員会から全面協力を得た。「写真展」には300人ほどが来場（記帳者150人）。「写真展」と「観察会」のことは、鳩山町の「広報はとやま」（3月号）にも大きく紹介された。

### 4. 今後に残された課題

「写真学校」と「生きもの観察会」という2つの事業を足掛かりに、新しいアイデアを入れながら、これからも、「里山保全」への関心を啓発する活動を続けていきたい。